

人権週間キャンペーンの実施について

国際連合は、世界人権宣言の採択を記念して、12月10日を「人権デー」と定めています。日本では、毎年12月4日から10日までを「人権週間」とし、人権尊重思想の普及高揚を図るため、全国各地で様々なキャンペーンが行われます。

東京都でも、この人権週間を中心として、誰もが明日に夢をもって活躍できる都市、多様性が尊重され、温かく、優しさにあふれる都市、人権が尊重された都市の実現を目指して人権週間キャンペーンを実施します。

第1 「都民の人権川柳」選定作品発表

東京都では、様々な偏見や差別などから人権を守る思いを5・7・5の言葉で表現することで、「人権とは何か」「差別とは何か」について考えるきっかけとなるよう、5つのテーマで人権川柳を募集し、計590句ご応募いただきました。

このたび、厳正な選考の結果、最優秀賞1作品及び優秀賞5作品（各テーマ1作品）に加え、未成年の方の応募作品から特別賞1作品の計7作品を決定いたしましたので、発表いたします。なお、選定作品については、人権週間の期間中、デジタルサイネージ等で活用いたします。たくさんのご応募、ありがとうございました。

1 最優秀賞

顔出して 言えないことは 言わぬこと

【テーマ】インターネットを正しく使うために

2 特別賞（未成年からの応募作品）

世界はね 地球儀見たら 一つだよ

【テーマ】世界中に笑顔があふれるように

3 優秀賞

スマイルは 通訳要らぬ 愛言葉

【テーマ】世界中に笑顔があふれるように

ありがとう 次は私が 人助け

【テーマ】困っている人を見かけたら

匿名も ルール守った 書き込みを

【テーマ】インターネットを正しく使うために

寄り添えば きっと未来に 福反応

【テーマ】コロナ差別を思いやりやエールに変えて

正解は 自分の意見 だけじゃない

【テーマ】身のまわりの人権

4 主催

東京都人権啓発活動ネットワーク協議会
(東京都・東京法務局・東京都人権擁護委員連合会・公益財団法人人権擁護協力会)

第2 CMの放映等

キャッチフレーズ：「あなたの色で生きよう。わたしの色で生きよう。」

出演：ryuchellさん、和合由依さん
メッセージ：「私たちは同じ人間だけれど、個性も、価値観も、いろいろ。
違いを認め合うことができれば、東京は、もっと生きやすい街になる。」

- テレビCM：12月4日（日曜日）から12月10日（土曜日）まで
- ラジオCM：12月4日（日曜日）から12月10日（土曜日）まで
- インターネット：11月28日（月曜日）から12月10日（土曜日）まで
(東京都公式動画チャンネル「東京動画」。メイキング動画も配信。)
(URL: <https://tokyodouga.jp/life/rights/human-rights>)
- 電車内広告：11月28日（月曜日）から12月4日（日曜日）まで
- 街頭ビジョン：12月4日（日曜日）から12月10日（土曜日）まで

この他、広報東京都、東京都公式ホームページ、SNS（東京都庁広報課 Twitter、Facebook）でも発信。

(URL: <https://www.koho.metro.tokyo.lg.jp/>)

(URL: <https://www.metro.tokyo.lg.jp/>)

(URL: https://twitter.com/tocho_koho)

(URL: <https://facebook.com/tochokoho>)



【問合せ先】

(人権週間、都民の人権川柳に関すること)

総務局人権部人権施策推進課

電話 03-5388-2588

Eメール S0000043@section.metro.tokyo.jp

(CMの放映等に関すること)

政策企画局戦略広報部広報広聴課

電話 03-5388-3087

Eメール S0014902@section.metro.tokyo.jp